

山形県鶴岡市 伝統文化とフルーツの里くしびき
朝から晩まで「能」と「農」にとっぷり浸る観光モデルコース

春日神社祈年祭(黒川能)鑑賞と 農家の宿への宿泊

黒川能 きねんさい

検索



500年以上に渡り伝承されている重文「黒川能」



現地ガイドによる黒川能歴史案内



春の彩が添えられた心も体も温まる郷土料理

3月23日(木)～24日(金)

- 23日(木) 10:00～14:30 春日神社祈年祭(黒川能奉仕)の鑑賞(お弁当で昼食)
(終了時間は変わる場合がありますのでご了承ください)
14:30～15:30 現地ガイドによる黒川能歴史案内(春日神社周辺・王祇会館の見学)
15:45～ 農家民宿にチェックイン(営業中の農家民宿4軒のうちいずれかとなります)
18:00～ 農家の夕食(自家栽培の野菜等を使った郷土料理など)
～農家民宿の女将と楽しく会話しながらの食事となります～

- 24日(金) 7:00 農家の朝食
10:00 農家民宿チェックアウト

大人お一人様あたりの利用料金 5,500円

能鑑賞 5,000円、ガイド付き施設見学 500円の総額です。(農家民宿の宿泊料金は別途支払いとなります。)
農家民宿への宿泊料金6,000円(一泊二食)は各農家民宿に直接お支払いください。

農家民宿への宿泊 定員20名 申込み期限 3月15日(水)

※春日神社祈年祭(黒川能奉仕)鑑賞のみの場合は事前申込み不要です

申込み・お問合せ 黒川能の里 王祇会館

TEL 0235(57)5310

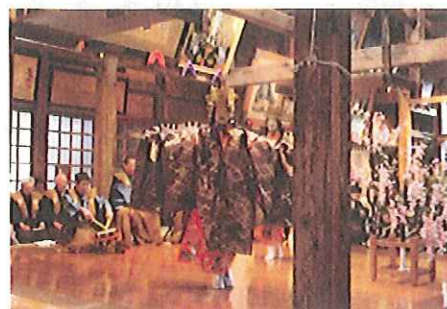
櫛引観光協会(鶴岡市櫛引庁舎産業課内) TEL 0235(57)2115

国指定重要無形民俗文化財「黒川能」

鶴岡市黒川にある春日神社の神事能として、氏子たちの手によって500年以上に渡って伝えられてきました。この能は、世阿弥が大成した後の猿楽能の流れをくみ、現五流と同系ですが、いずれの流儀にも属さずに独自の伝承を続けており、演式、演目などに古式を残しております。昭和51年5月4日に国の重要無形民俗文化財に指定されました。

春日神社 祈年祭(黒川能奉仕)

平安時代初期の大同2年(807年)創建といわれている春日神社で行われる五穀豊穡を願うお祭りです。社殿内で、巫女舞や玉串奉納などの神事が執り行われた後、500年以上に渡り伝承されてきた「黒川能」の能二番、狂言一番が奉仕されます。



・所在地／997-0311 山形県鶴岡市黒川字宮の下291

黒川能の里 王祇会館

「黒川能」を広く紹介する施設で、毎年2月1日から2日夕方まで夜を徹して行われる「王祇祭」の稚児舞「大地踏」を実物大の人形で再現しているほか、「王祇祭」「黒川能の1年」「水焰の能と蠟燭能」「豆腐祭 -昭和41年-」の4本の番組を大型スクリーンで展示しております。

- ・所在地／997-0311 山形県鶴岡市黒川字宮の下253
(電話0235-57-5310)
- ・営業時間／午前9時から午後4時30分(鑑賞時間)
- ・休館日／第1水曜日
- ・利用料金／大人400円、小中高校生200円、
高齢者・障害者300円、
団体20名以上1割引



黒川能の里 観光ガイドの会

「黒川能」が伝わる黒川地区住民を中心に結成されたガイド組織です。黒川能と共に暮らしてきた経験を交えた話で黒川能の奥深い世界をご案内いたします。

- ・連絡先／997-0311 山形県鶴岡市黒川字宮の下253
王祇会館(電話0235-57-5310)
- ・利用料金／旅行者1名につき100円
- ・備考／旅行の2日前まで要予約



黒川能の里の会(農家民宿)

「黒川能」は農業文化と共に伝承されてきました。「黒川能の里の会」は 農家民宿や農産物の加工品販売に取り組む、地元農家のお母さんによる組織です。自家栽培の農産物を用いた料理や黒川地区の伝統料理、黒川能と共に暮らしてきた経験を交えたお話で訪れる方をおもてないたします。



- ・農家民宿の名称／上の山権太郎、松べえ、伯楽亭、清定
- ・宿泊定員／1軒あたり5人
- ・連絡先／997-0311 山形県鶴岡市黒川字宮の下253
王祇会館(電話0235-57-5310)
- ・利用料金／一泊二食6,000円～

